

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課

R8-No.12(2026.8.4)



歩行者の交通事故が増えています！



今年上半期、県内では昨年よりも歩行者の交通事故が**増加傾向**にあり、特に、**横断歩道付近を横断中の歩行者**が交通事故に遭うケースが増えています。歩行者も交通ルールを守って交通事故を防ぎましょう。

～歩行者が道路を横断するときに**守るべきルール**～

横断歩道を渡りましょう

近くに横断歩道があるときは、必ず横断歩道を渡りましょう。

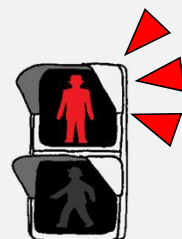
※横断歩道は、歩行者が安全に横断するために設けられています。



信号を守りましょう

信号機のあるところでは、必ず信号に従いましょう。

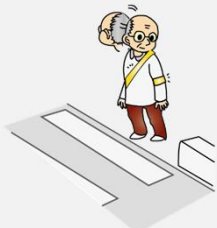
※**赤信号**のときは、絶対に横断してはいけません。



横断する前に安全確認を しましょう

右！左！右！

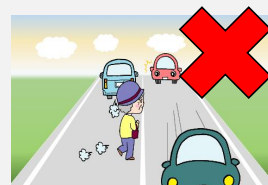
道路を横断する前は、止まって、右・左・右をよく見て、車がないか確認しましょう。



車の直前・直後の横断はやめましょう

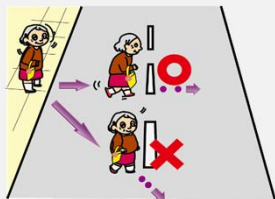
車の直前や直後を横断すると、**運転者から見えにくく**、大変危険です。

車が通り過ぎるのを待ちましょう。



斜め横断はやめましょう

斜めに横断すると、**渡る距離が長くなり**、車との接触事故の危険性が高まります。



スマートフォン等を使いながらの横断はやめましょう

スマートフォンを見ながらの横断は大変危険です。



手上げ横断等で、あなたの存在をアピール！

横断歩道を渡るときは、**手を上げるなど**運転者に横断する意思を伝えましょう。



※手を上げるなどすることで、**車の運転者に横断する意思が伝わりやすくなり**、交通事故防止につながります。

反射材を身に付けて、夜間の事故を防ぎましょう！

夜間や薄暗い時間帯は、**反射材**を身に付けて周囲に自分の存在を早く知らせましょう。



※反射材を着けると、**車のライトに反射して**、運転者からよく見えるようになります。

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。